

# 飛沫防止シートに着火した火災事例

新型コロナウイルス感染症予防に取り組む中、発生した火災です!!

## 火災概要…

管内にある店舗内のたばこ売り場において、新型コロナウイルス感染症予防でレジに設置していた飛沫防止シートが焼損する火災が発生しました。

たばこ売り場で販売しているライターを試しに点火したことが原因で、飛沫防止シートに着火しました。

幸い、けが人や延焼拡大することはありませんでしたが、一歩間違えば大きな火災になったと考えられます。

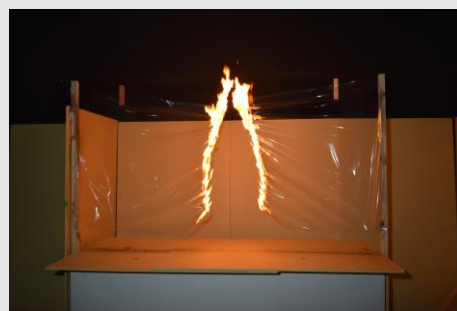


たばこ売り場

## 飛沫防止シートの燃焼状況…

飛沫防止シートの燃焼実験をすると、ビニール製の飛沫防止シートに、一度火がつくと、一気に拡大し、全体に燃え広がっていくのが確認できました。

また、飛沫防止シートは燃えた状態でポタポタと垂れていくことから、レジ付近にある商品等に延焼拡大する、もしくは負傷する可能性があるかと十分考えられます。



## 類似火災をなくすために…

- 1 ビニール製やナイロン製の飛沫防止シートは燃えやすいため、飛沫防止シートの近くでは火気の使用はやめて下さい。  
また、飛沫防止シート設置場所での喫煙は決してしないで下さい。
- 2 喫煙具（ライター等）を取り扱う売り場では、飛沫防止シート設置期間中はライターを点火させないようにし、不特定多数の者が手に届く位置にライターを置かないようにして下さい。
- 3 喫煙具（ライター等）は必ず店員の目の届くところで管理して下さい。

現在、新型コロナウイルス感染症に対する緊急事態宣言が発令され、各店舗などでは感染予防に取り組んでいます。店内が普段の様子とは違う状況になっているので、火気の手扱いは十分注意し、**感染症予防とともに火災予防にも努めましょう!!**



**火災が発生した場合は、直ぐに消防(119)へ通報してください。**